

南城市公共交通だより

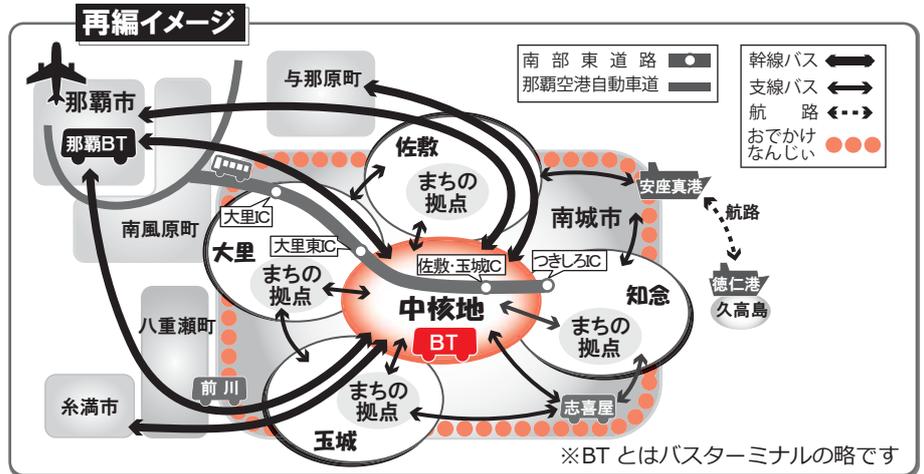
バス会社3社とバス路線再編について協定を結びました!



去る2月15日、地域公共交通再編に関する協定書締結式が行われ、瑞慶覧市長と市内を運行している、沖縄バス、東陽バス、琉球バスの3社の社長が協定書へ署名し、本市の地域公共交通再編に向けて、協力して取り組んでいくことが確認されました。

2019年10月を目標として、市役所新庁舎周辺を中心に、バス路線の再編を進めていきます。

南城市は、バス路線の再編により、通学や通院、買い物など市民のみなさまの日常生活における利便性の向上や、わかりやすくして利用しやすいバス利用環境づくりを目指します。



全国取り組み事例について

「おでかけなんじい」について

いぼら ～井原市あいあいバス～

岡山県井原市では通学と住民の移動手段を確保するため、スクールバスを効率的に運行しています。

- ・児童、生徒、一般の方も利用できます。
- ・スクールバスの空いた時間帯は、コミュニティバスとして運用。



来年度の「おでかけなんじい」の運行は、現在と同じ平日・土曜日・日祝日ともに8～20時の運行を予定しています。

「おでかけなんじい」の利用者数は1日平均約85人と多くの方に利用していただいておりますが、**利用者が多い時間帯は予約をお断りする状況**になっています。できるだけ多くの方に利用していただくため、安易な予約は避け、万が一、予約を**キャンセルする場合は、**
早めのご連絡をお願いいたします。



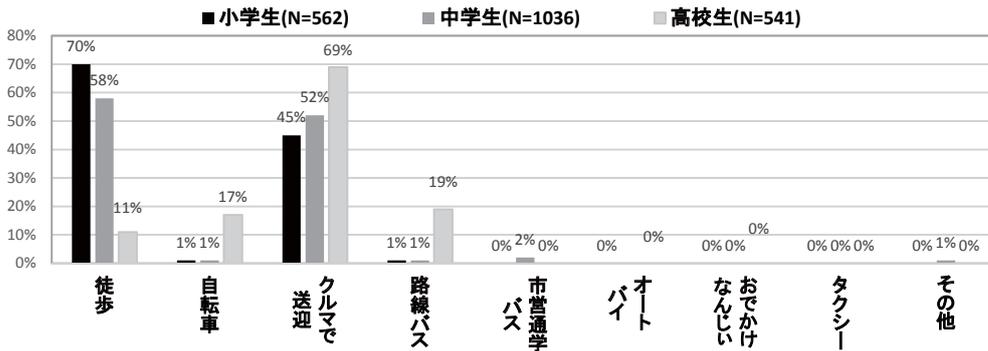
市内の小・中・高生を対象にアンケートを実施しました！

小・中・高校生移動実態やニーズを把握するために、アンケートを実施しました。

小学生 570 票（9 校）、中学生 1,065 票（6 校）、高校生 559 票（8 校）の回答がありました。

- 平均登校時間は、小学生 14 分、中学生 16 分、高校生 22 分。
- 年代が上がるにつれ、「徒歩」通学が減少、「クルマで送迎」が増加。高校生の 69% は「クルマで送迎」。
- 小・中学生の学校到着時間は「7:30～7:45」に集中しているのに対し、高校生は「7:15 頃」と「8:30 頃」の 2 つのピークがあります。

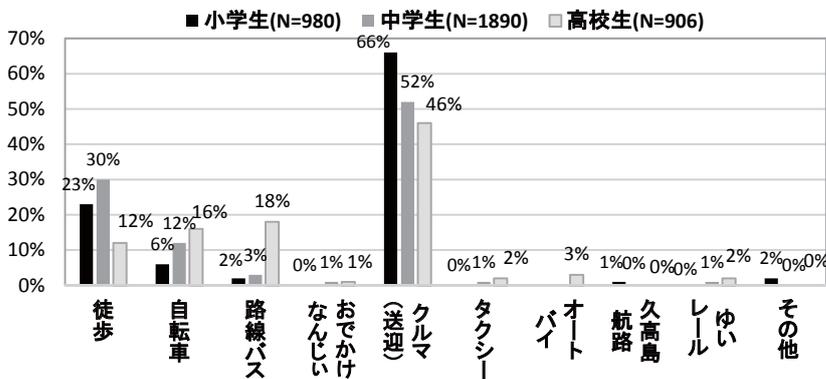
【小・中・高生の登校手段】



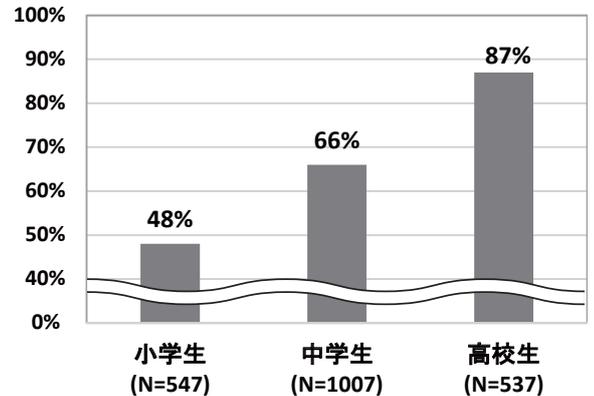
- 外出時の移動手段は「クルマで送迎」が多く、小学生の 66%、中学生の 52%、高校生の 46% を占めています。
- 高校生は「路線バス」での外出も 18% を占めています。

- 路線バスを利用したことがある児童・生徒の割合は、小学生 48%、中学生 66%、高校生 87% です

【休日の外出状況】

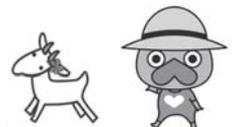


【路線バスの利用割合】



自由回答 (抜粋)

- 子供やお年寄りがバスを待てるように 30 分おきにバスを運行して欲しい。
- 知念からニライカナイ橋を通るバスが欲しい。
- 子供たちやお年寄りの行動範囲を考えてほしい。広い範囲で走るバスも必要だと思いますが、地区ごとに、住宅街からスーパーや学校を回るバスがあるといいなと思います。
- 自分で通学できるように校区ごとに学校へのバスを通してほしい。今バスが 1 本でいけるので、乗り換えにしてくれない。



アンケート結果を参考に、南城市では、登下校に便利な支線バス導入を検討していきます。